

・1月25日(月)、町内で1月21日(木)～24日(日)の間に7人の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

本日の町内の感染者はゼロでしたが、本部会議では新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に向けて、現在の状況等を確認しました。65歳以上の高齢者の方には3月下旬に、65歳未満の方には5月下旬に接種開始を目指し、準備を進めております。町長の私も接種会場となる予定の複合施設「まほろば館」に赴き、現地で集団接種の動線確認をしました。町民の皆様が安全に予防接種が受けられるよう沼津医師会の先生方と連携し、速やかに対応してまいります。



・1月25日(月)、清水町卸団地の山一産業㈱ダスキンレントオール静岡三島イベントセンター様と災害時におけるレンタル機材の貸与に関する応援協定を締結しました。

近年、災害の規模は想定を超える状況が常態化しており、町でも様々な備蓄品を確保しておりますが、同社が保有している仮設トイレや仮設テント等を災害時に貸与していただけるということで、非常に心強く感じております。同社センター長の堀江裕貴様から「災害はいつ起こるかわからないので、日ごろから連携を密にし、官民連携で災害対応に取り組みたい」とのお言葉をいただき、災害時の安全安心の基盤がまた一つ増えることとなり、ご協力に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



・1月20日(水)、町内で3人の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

感染された方は、高齢男性、20歳代男性、30歳代男性です。感染された皆様には心からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。静岡県町村会では、市長会とともに「新型コロナウイルス(変異株)の感染者発生を踏まえた緊急要望書」を1月22日(金)に川勝知事に提出する予定です。その内容は、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言を国に対して要請するよう要望するものです。今後も住民の皆様の生活を守るため、県や他市町と緊密に連携しながら、感染拡大防止対策及び経済活動支援施策に取り組んでまいります。



・1月18日(月)、町内で1月16日(土)～18日(月)の間に4人の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

濃厚接触者と特定された方々の感染率が上昇しております。また、静岡県東部で新型コロナウイルスの変異ウイルス感染者が3人確認され、川勝知事が県独自の感染拡大緊急警報を発令しました。変異ウイルス感染者は濃厚接触者が特定されており、さらに感染が広がる可能性はないとのことで、これまでと同様に、同居家族以外との会食や県境を越えた移動の自粛など、基本的な感染症対策を徹底していただくようお願い申し上げます。現在、町では公共施設における貸館業務の感染防止対策として、利用者の皆様の健康と命を守るため、当面の間、利用人数の制限等を実施しております。今後、国や県の動向によっては、さらなる対策が必要となる可能性もあるため、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。



・1月18日(月)、清水町善行表彰式を開催しました。

町では毎年、町民の模範となるべき善行のあった個人や団体を表彰しており、このたび受賞された皆様も、日ごろの地道な活動を通じて地域社会に貢献された方々で、町民を代表して感謝申し上げます。受賞者は、杉澤健児様(多年にわたる車椅子の寄贈活動)、浅田君代様(西小学校区の交通安全・防犯活動)、沼澤シン様(的場区の環境美化活動)、明るい社会づくり運動・清水町地区協議会様(多年にわたる黄色い帽子寄贈活動)です。受賞された方々の日々の取り組みを通じ、町民の皆様の中に善意の輪が広がり、奉仕の精神やまちづくりの意識が高まって、わが町の目指す「協働のまちづくり」の実現に向かっていくことを祈念いたします。本日は、誠におめでとうございます。



・1月18日(月)、清水町国民健康保険事業の運営に関する協議会様(海野豊彦会長、加藤久雄会長代行)より、令和3年度から国民健康保険税の賦課限度額を引き上げる当局案について、妥当であるとの答申をいただきました。今回の改正は、令和2年4月に改正された地方税法施行令に伴う対応で、賦課限度額の医療費給付分を現行の61万円から63万円に、介護納付金分を現行の16万円から17万円に引き上げるものとなります。今後、4月からの運用を目指し、町議会3月定例会に改正案を上程いたします。



・1月15日(金)、町内で4人の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

感染された方は、30歳代女性、未成年、高齢でない成人2人です。感染された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。また、保育士の感染により休所しておりました町立保育所につきましても、施設の万全な消毒等を済ませ、16日(土)から通常どおり開所しました。今後におきましては、感染防止対策を再度徹底し、園児が安心して過ごせるよう努めてまいります。繰り返しのお願いとなりますが、これまでと同様に感染者の詮索や誹謗中傷等、偏見、差別につながる行為は絶対に行わないようご留意いただきたく、お願い申し上げます。



・1月14日(木)、本日の町内の感染者はゼロでしたが、川勝平太知事の「県民への呼びかけ」等の発表により、町の今後の対応方針について協議するため、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

静岡県では、現時点での飲食店への時短要請や国への緊急事態宣言の発出要請は行わず、県境を越えた移動や不要不急の外出の自粛、マスク着用などを求めるものでした。コロナとの長期戦で混沌とする中、り患された方や関係者への誹謗中傷で、感染者への二次被害も懸念されます。メディアでは、連日絶え間なく感染者数などが報じられており不安な日々が続いておりますが、SNSなどの不確かな情報に惑わされることのないよう、町民の皆様におかれましては、人権意識と情報を見極める力を持って、このコロナ禍を乗り切る冷静な行動をお願い申し上げます。



・1月14日(木)、岩井茂樹国土交通副大臣にオンラインで要望活動を行いました。

本来でしたら国土交通省で面会し、都市計画道路西間門新谷線の整備に対する支援を直接要望する予定でしたが、東京都の緊急事態宣言の発出により、オンラインで坪内秀樹県議会議員と高嶋副町長とともに、地震対策と交通安全対策の両面から早期完成をお願いしたところであります。国の交付金による静岡県の事業として平成22年度から整備が進められ、用地買収もほぼ終了しており、地元住民の皆様からも同路線の第4工区は、早期完成が強く望まれていることをご説明しました。岩井副大臣は「清水町は伊豆への交通結節点として重要な地域であり、慢性的な交通渋滞の発生も十分承知している。自治体の皆様と協力して早期実現の取り組みをしていきたい」と述べられました。



・1月13日(水)、町内で3人の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

感染者のうち1人が町立保育所の保育士であったことから、町民の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。保健所の指導の下、勤務先の保育所は既に消毒済みで、濃厚接触者につきましても全員の陰性が確認されております。感染された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。町では、職員の感染により、改めて職員一人一人が勤務中のみならず日常生活のすべてにおいて、基本に立ち返り3密を徹底的に避けるとともに、町民の皆様生命を守るため新型コロナウイルス感染症をめぐる状況の的確な把握と万全な感染症対策に講じる所存であります。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



・1月12日(火)、町内で21例目、22例目の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

感染者は高齢でない成人と未成年であり、濃厚接触者は会社同僚や保健所が特定した者と公表されております。感染された方には心からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。3連休中に町内で新規感染者が確認されたことから、9日(土)にも町三役を含む幹部職員が、町の対応につきまして緊急に協議したところであります。川勝知事からも静岡県の感染状況を「ステージ3(感染急増)」に引き上げ、県東部については「ステージ4(爆発的感染拡大)」に近いとの発表がありました。町では強い危機感を持って、町民の皆様への迅速かつ正確な情報提供と的確な対応に努めてまいります。



・1月10日(日)、オンライン配信による清水町成人式を開催しました。

当日は、新成人の実行委員11人と町三役、渡邊町議会議長のみが出席した式典と中学校時代の恩師との対面をライブ配信しました。コロナ禍でカメラ越しの対面とはなりましたが、当時の思い出や新成人へのメッセージをカメラに向かい、熱心に語りかけられた恩師の皆様方に改めてお礼を申し上げます。町長の私も二人の娘を持つ父親でありますので、新成人の皆さんやご家族にとって成人式がどれほど大切なものであり、多くの時間をかけ準備をしてくられたかは、十分承知しているところであります。そうした中で、オンライン配信のみで行うことを決めた時から、何か違う形で新成人の皆さんの思い出作りのお手伝いをしたいと考え、新成人生活応援支援金の給付を検討し、今日この日にお伝えしたいと考えました。詳細は然るべき手続きを経て、町ホームページや通知でお知らせします。



・1月8日(金)、町内で20例目の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

感染者は高齢でない成人で、濃厚接触者は同居家族、職場関係者と公表されております。感染された方には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。国では首都圏の1都3県に緊急事態宣言を発出し、静岡県でも連日過去最多の感染者を記録しており、累計3,000人を超えました。町民の皆様におかれましては、今一度、ご自身はもちろんご家族や友人などの大切な命を守るために感染防止対策の徹底をお願い申し上げます。



・1月8日(金)、清水町地域公共交通会議を開催しました。

この会議は、路線バス単独継続困難の申し出路線及び自主運行バスの継続についてご審査いただくものであります。公共交通の一つであるバスは、高齢者や障害のある方、子供などの移動を支えており、乗用車に比べ輸送効率が高いことから、二酸化炭素の排出抑制などの環境対策にも貢献し、道路の渋滞緩和や交通事故の抑止にもつながります。新型コロナウイルスの感染拡大により、公共交通機関の利用が減少しております。地域の足である公共交通の維持継続のため、公共交通事業者では、安全・安心にご利用いただけるよう感染拡大防止の取り組みを実施しておりますので、町民の皆様におかれましても感染予防をしながら公共交通を積極的に利用していただきますようお願い申し上げます。



・1月7日(木)、沼津地域外来・検査センターを見学しました。

当検査センターは、沼津医師会と連携し、同医師会管内自治体(沼津市・裾野市・長泉町・清水町)の住民を対象に運用しています。患者のプライバシー保護や会場の混乱を防ぐため、設置場所は非公開となっており、医師が、PCR検査が必要であると判断した場合に、完全予約制で検査を受けることができます。ドライブスルー方式により、唾液もしくは鼻咽頭拭い液を採取しているとのことでした。万全な感染防止対策とプライバシーに配慮された施設であり、ご尽力いただいている医療従事者の皆様には改めて感謝申し上げます。また、昨日に引き続き、町内で18例目、19例目の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、町では新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。感染者は2人とも高齢でない成人で、昨日までに他市町で確認された感染者の濃厚接触者であります。感染された方には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。



・1月6日(水)、町内で16例目、17例目の新型コロナウイルス感染者が確認されたため、町では新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

感染者は2人とも高齢でない成人で、濃厚接触者は同居家族や友人と公表されております。感染された方には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。本日の静岡県内の新規感染者は87人で、1日の発表者数では、昨年11月18日と並んで過去最多となりました。国では首都圏の1都3県を対象に、7日(木)にも緊急事態宣言が発出される予定です。特に静岡県東部では感染拡大が進行しており、本日39人の感染者が確認され、病床占有率は60%を超える高い水準が続いています。医療機関の逼迫が著しい中でもありますので、町民の皆様におかれましても、最大限の感染防止行動を取っていただきますようお願い申し上げます。





・1月4日(月)、町職員に向け、仕事始めの町長訓示を庁内放送で行いました。

昨年末の仕事納めの町長訓示と同様に、仕事始め式は開催せず、庁内放送で新年の挨拶をアナウンスしました。町長として就任3年目を迎えますが、これまで以上に高い志を持って町政運営を担っていかねばならないと自覚しているところであります。今年の干支である「丑年」は、忍耐強さや我慢強さを礎に、困難にもめげずに目標を達成するといういわれがあるとのこと。これは、まさに今、未だかつてないこの状況を乗り越えるために、我々がとるべき行動を示しているといえるのではないのでしょうか。この一年、まずは職員が自らの健康に留意し、わが町の明るい新たな将来に向かい、一步一步着実に進んでいくようお願い、令和3年の仕事始めの挨拶としました。町民の皆様におかれましては、今後とも魅力あるまちづくりのために、町政へのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

